

産業競争力強化対策特別委員会記録

<p>1 会議の日時</p>	<p>令和元年 6月26日</p> <p>開 会 午前 9 時 5 8 分</p> <p>閉 会 午前 1 1 時 5 8 分</p>	
<p>2 会議の場所</p>	<p>企画経済委員会室</p>	
<p>3 出席者</p>	<p>委 員</p>	<p>委員長 岩 井 豊太郎 副委員長 平 岩 正 光 委員 伊 藤 正 博 渡 辺 嘉 山 松 村 多美夫 小 原 尚 高 殿 尚 広 瀬 修 恩 田 佳 幸 山 内 房 壽 安 井 忠</p>
	<p>執 行 部</p>	<p>別紙配席図のとおり</p>
<p>4 事務局職員</p>	<p>主 査 岩 田 昌 也 主 事 山 辺 有 紗</p>	

5 会議に付した案件	
件名	審査の結果
<p>1. 参考人招致</p> <p>(1) 生産性向上へとつなげる技術開発と外国人材の活躍について 参考人 株式会社安部日鋼工業 技術開発部次長 辛 軍青 氏</p> <p>(2) ロボット、A I、I o T技術を活用した生産性向上と人材育成について 参考人 株式会社エヌテック 代表取締役社長 小林 裕幸 氏</p> <p>2. その他</p>	

6 議事録（要点筆記）

○岩井豊太郎委員長

ただいまから、産業競争力強化対策特別委員会を開会する。本日の委員会は、産業競争力強化対策に関し、今年度の調査項目としている「生産性向上及び高付加価値化に関する調査」、「多様な人材の活躍に関する調査」についてを議題とし、ご協議いただくため開催したものである。

本日は、執行部のほか、議題について、現状と展望をご報告いただくため、株式会社エヌテック代表取締役社長の小林裕幸さん、株式会社安部日鋼工業の技術開発部次長の辛軍青さんのお二人に出席いただいている。

本日の進行は、準備の関係で、次第の順序を入れ替え、はじめに、辛さんより、「生産性向上へとつなげる技術開発と外国人材の活躍について」をご報告いただく。質疑は、報告終了後に行う。それでは、辛さん、報告をお願いします。

（報告 参考人 辛軍青氏）

○岩井豊太郎委員長

ただいまの報告に対して、何か質問等はないか。

○高殿尚委員

留学生に都市部ではなく地方で就職してもらえるようにするには、どのような対策が必要と考えるか。

○辛参考人

自分の周囲で働いている外国人材は、東海地区の大学に留学経験のある人が多い。岐阜大学の留学生は500人程いると思うが、その10分の1の50人でも岐阜に就職すれば、大きな成果である。都市部の大学の留学生に岐阜での就職を呼び掛けるより、岐阜県や愛知県の大学に来ている留学生に向けて、岐阜をPRした方がいい。

○松村多美夫委員

御社の技術であるプレストレスト・コンクリートを用いた橋りょう、配水池タンクについて、コンクリートは塩素に弱いことから、ICT化でドローンを用いてタンク内部を確認し、品質管理を行うことは非常に重要なことだと思う。競合他社もいると思うが、御社独自の取組みはあるのか。

○辛参考人

弊社が持つ技術の強みを、適材適所で活用することが必要と考えている。

例えば、プレストレスト・コンクリートを使用したタンクは、金属のタンクに比べ衝撃に強く、東日本大震災の際に津波の被害を受けても壊れなかった。他社の得意分野で競うのではなく、自社製品の強みを活かした事業展開をするとともに、強化を進めている。

○岩井豊太郎委員長

質疑等尽きたようなので、辛さんの発表を終了する。

ここで、次の発表準備のため、5分間休憩する。

午前10時58分休憩

午前11時03分再開

○岩井豊太郎委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開する。

次に、小林さんより、「ロボット・AI・IoT技術を活用した生産性向上と人材育成について」をご報告いただく。質疑は、報告終了後をお願いする。それでは、小林さん、報告をお願いします。

(報告 参考人 小林裕幸氏)

○岩井豊太郎委員長

ただいまの報告に対して、何か質問等はないか。

○伊藤正博委員

川崎重工の名古屋工場に納入しているボーイングの機体の検査装置とはどのようなものか。

○小林参考人

検査装置ではなく、機体の胴体を製造するための装置を開発した。

○山内房壽委員

大手企業との取引が多いとのことだが、県内の中小企業などに技術指導はするのか。

○小林参考人

技術指導まではいかないが、県内企業に営業する際に、ある程度の提案はする。また、今年から始まった、VRテクノセンターが主催するもので、ロボットを使ったSIメーカーが集まる「中部地域SIer連携会」に参加しており、工場見学などの技術交流もしている。

○山内房壽委員

工場見学はメーカーが行っても対応してもらえるか。

○小林参考人

対応できる。

○岩井豊太郎委員長

特許への対応はしているか。

○小林参考人

特許は取得している。しかし、他社で類似の機械が開発されることもあることから、他社には真似できない技術を身に付けていこうとしている。

○岩井豊太郎委員長

食品の6次産業化の分野で、新しい食品の開発に関して、食品メーカーに提案はするのか。

○小林参考人

食品自体への提案はできないが、例えば、食品メーカーが即席麺の新商品を開発する際に、容器の形

状等どのようにするかなど、設備に対しては提案する。

○小原尚委員

いい学生がたくさんいるが、他社へ取られてしまうとの話があった。岐阜県でも人材を育てても県外に取られてしまう。学生の県内企業への就職や定着に向け、県に求める施策はあるか。

○小林参考人

弊社では、学生に会社を知ってもらうことが重要だと考えている。今年、岐阜大学機械工学科の学生を受け入れ、3、4か月の実習を実施した。その中から1名、最終的に採用には至らなかったが、会社の採用試験の受験者が出たことがひとつの成果であった。

県内に魅力のある会社がたくさんあることを学生に周知することが重要と考える。愛知県の学生に岐阜県に就職してもらうのはなかなか難しく、県内の学生に特化するのもひとつの方法と考える。

○岩井豊太郎委員長

御社の業務内容は、若者にとってやりがいのある仕事であると思うので、学生にその魅力を伝えることができれば、採用につながるのではないかと。

○小林参考人

取引先に行って装置を設置し、事業が立ち上がることで、エンドユーザーから直接感謝してもらえる、やりがいのある仕事である。弊社の従業員168名のうち、18名が岐阜大学の出身者であり、岐阜大学の教授から学生に弊社の採用試験の受験を勧めってもらうなど、認知度は上がっているのではないかと。

○広瀬修委員

試作機に対する助成制度があったらよいとのことだが、どれくらいの規模で事業を計画しているのか。

○小林参考人

試作機に対する予算として、年間1,000万円程を計上している。

○広瀬修委員

国の支援制度はないのか。

○小林参考人

農林水産省が食品会社向けに試作機に対して500万円の上限で補助金を出すものがある。それは食品会社向けのもので、我々機械メーカーだけでは受けられない。

○岩井豊太郎委員長

試作機に対して事前に必要経費を見積もることはできるのか。

○小林参考人

可能である。

○岩井豊太郎委員長

他に質疑もないようなので、これをもって、調査項目については終了する。

以上をもって、本日の議題は終了する。この際、何か意見等はないか。また、執行部の方、意見はないか。

(「なし」の声あり)

○岩井豊太郎委員長

意見もないようなので、これをもって、本日の委員会は終了する。

産業競争力強化対策特別委員会 配席図

令和元年6月26日(水)午前10:00～
企画経済委員会室

			浅井 産業技術課 IT利用促進室長	野原 産業人材課 人材確保対策監	恩田 産業人材課長	臼井 森林整備課長	高木 農政課 スマート 農業推進室長	小原 技術検査課 建設技術企画監
--	--	--	-------------------------	------------------------	--------------	--------------	-----------------------------	------------------------

参考人随席	岩田 公共建築課長	郷 産業技術課長	小島 国際交流課長	久松 県産材流通課長	足立 農業経営課長	林 技術検査課長
-------	--------------	-------------	--------------	---------------	--------------	-------------

参考人席	参考人席	増田 商工労働部次長 (産業人材担当)	井川 商工労働部長	川本 商工労働部次長 <small>兼東京オリンピック・パラリンピック 県産品活用促進総括監</small>	桑田 商工政策課長	田口 農政課長	板津 外国人活躍・共生 社会推進課長
------	------	---------------------------	--------------	------------------------------------------------------------------	--------------	------------	--------------------------

山内委員	○
広瀬委員	○
小原委員	○
渡辺委員	○
平岩副委員長	○

○	安井委員
○	恩田委員
○	高殿委員
○	松村委員
○	伊藤(正)委員
○	岩井委員長

参考人席
(発表時)